

福井県感染症発生動向調査速報

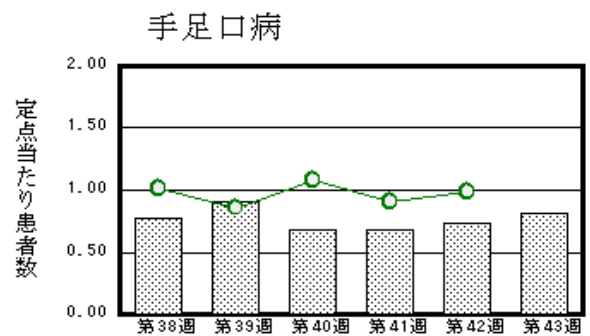
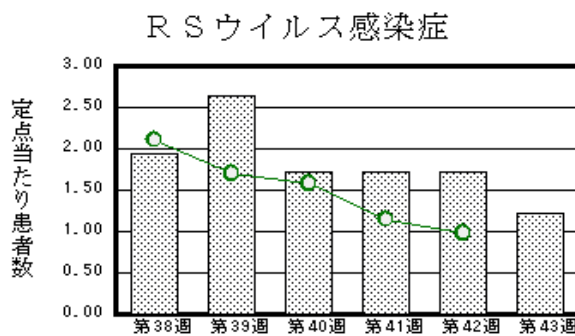
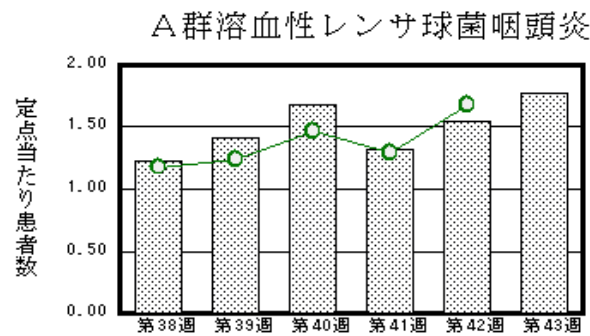
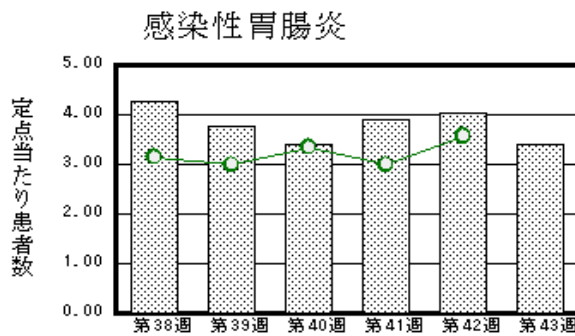
<<平成30年>>

<週報> 第40週 (平成30年10月1日～10月7日)
 <月報> 9月 (平成30年9月1日～9月30日)

発行日：平成30年10月11日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎75名(3.41名) ②RSウイルス感染症38名(1.73名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎37名(1.68名) ④手足口病15名(0.68名) ④突発性発しん15名(0.68名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(75名) ②RSウイルス感染症(38名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(37名) ④手足口病(15名) ④突発性発しん(15名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は75名です。定点当たり報告数は減少しました(3.77名→3.41名)。地域別にみると、二州地区7.33名、福井地区4.57名、丹南地区地区4.00名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は38名です。定点当たり報告数は減少しました(2.64名→1.73名)。地域別にみると、二州地区3.33名、奥越地区3.00名、丹南地区2.20名、福井地区1.29名、若狭地区0.50名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は37名です。定点当たり報告数は増加しました(1.41名→1.68名)。地域別にみると、奥越地区7.00名、丹南地区1.60名、二州地区1.33名、福井地区1.14名、坂井地区0.67名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は15名です。定点当たり報告数は減少しました(0.91名→0.68名)。地域別にみると、丹南地区1.80名、坂井地区1.00名、二州地区1.00名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第38週号(9月17日～9月23日)要点

発生動向総覧	<第38週>ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で減少した
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 黄熱-コンゴ共和国 ◆その他 2012年第1週から2018年第36週までの感染症発生動向調査におけるA型肝炎の報告状況 風疹急増に関する緊急情報(2018年9月26日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核 1名の報告がありました。
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 4名の報告がありました（下表参照）。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：梅毒 2名、百日咳 4名、麻しん 1名の報告がありました。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 3名	男性 1名
血清型	O157	O157
主な症状	腹痛、水様性下痢、血便	腹痛、発熱、血便
感染原因・感染経路	調査中	調査中
平成30年	福井県	有症者20名、無症者 7名
	全国	3,117名(9月23日現在)
平成29年同時期届出累計	有症者 18名、無症者6名、全国 3,093名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第40週 平成30年10月1日(月)～平成30年10月7日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(39週)
インフルエンザ (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)									795 0.16
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	9 1.29	1 0.33	6 3.00	11 2.20	10 3.33	1 0.50	38 1.73	58 2.64	5378 1.70
	咽頭結膜熱	1 0.14			6 1.20			7 0.32	6 0.27	739 0.23
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8 1.14	2 0.67	14 7.00	8 1.60	4 1.33	1 0.50	37 1.68	31 1.41	3918 1.24
	感染性胃腸炎	32 4.57	1 0.33		20 4.00	22 7.33		75 3.41	83 3.77	9458 2.99
	水痘	3 0.43	2 0.67		3 0.60		1 0.50	9 0.41		733 0.23
	手足口病		3 1.00		9 1.80	3 1.00		15 0.68	20 0.91	2709 0.86
	伝染性紅斑				3 0.60			3 0.14	4 0.18	880 0.28
	突発性発しん	4 0.57	5 1.67	2 1.00	4 0.80			15 0.68	7 0.32	1199 0.38
	ヘルパンギーナ	1 0.14	2 0.67	1 0.50	5 1.00	2 0.67		11 0.50	20 0.91	2667 0.84
流行性耳下腺炎		1 0.33		2 0.40			3 0.14	1 0.05	383 0.12	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			3 0.00
	流行性角結膜炎	1 0.50						1 0.33		707 1.01
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									5 0.01
	無菌性髄膜炎									18 0.04
	マイコプラズマ肺炎	3 1.50				1 1.00		4 0.67		121 0.25
	クラミア肺炎(オウム病は除く)									4 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									3 0.01
	インフルエンザ(入院患者数)	1 0.50						1 0.17		24 0.05

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。
※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第40週 平成30年10月1日(月)～平成30年10月7日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	7								2		～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	9	1		8				2	1		～11ヶ月									
1歳		1歳	16	1		11		3		12	4		1歳									
2歳		2歳	3	2	2	10		7		1	1		2歳									
3歳		3歳	3	2	8	12	1	2	1		1		3歳									
4歳		4歳		1	7	5	3	1				1	4歳									
5歳		5歳			6	6	1	1					5歳									
6歳		6歳			3	5	1	1	2		2	1	6歳									
7歳		7歳				4	2					1	7歳									
8歳		8歳			2	2							8歳									
9歳		9歳			3	5	1						9歳									
10～14歳		10～14歳			2	6							10～14歳									
15～19歳		15～19歳				1							15～19歳									
20～29歳		20歳以上			4								20～29歳		1				2			
30～39歳													30～39歳						1			
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳						1			
70～79歳													70歳以上									1
80歳以上																						
合計		合計	38	7	37	75	9	15	3	15	11	3	合計		1				4			1
前期計		前期計	58	6	31	83		20	4	7	20	1	前期計									
当期間/前期	***	当期間/前期	0.66	1.17	1.19	0.9	***	0.75	0.75	2.14	0.55	3	当期間/前期	***	***	***	***	***	***		***	
増減数		増減数	-20	1	6	-8	9	-5	-1	8	-9	2	増減数		1				4			1

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成30年 9月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	1		4	1				2	5	2	/			
坂井	1			1						1		0				
奥越	0											1				
丹南	1	1								1		1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	2	1	1	4	1				4	5	6				
前期計	5	1		1	5					2	5	6	15	7	1	23
当期間/前期		2	***	1	0.8	***	***	***	***	2	1		0.93	1.57		1.09
増減数		1	1		-1	1				2			-1	4	-1	2

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	0.50	0.50		2.00	0.50				1.00	2.50	2	/			
坂井	1			1.00						1.00		0				
奥越	0											1				
丹南	1	1.00								1.00		1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	0.40	0.20	0.20	0.80	0.20				0.80	1.00	6				
全国8月	977	1.11	1.19	0.31	0.50	0.32	0.18	0.65	0.18	2.39	2.05	478	2.94	0.30	0.02	3.26

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													2	1		3
1歳～4歳														3		3
5歳～9歳																
10歳～14歳																
15歳～19歳																
20歳～24歳		1								1			1			1
25歳～29歳																
30歳～34歳				1	1					1	1					
35歳～39歳		1			1					1	1					
40歳～44歳													1			1
45歳～49歳			1			1				1	1			1		1
50歳～54歳					1						1					
55歳～59歳																
60歳～64歳														1		1
65歳～69歳					1						1		1			1
70歳以上													9	5		14
合計		2	1	1	4	1				4	5		14	11		25
前期計		1		1	5					2	5		15	7	1	23
当期間/前期		2	***	1	0.8	***	***	***	***	2	1		0.93	1.57		1.09
増減数		1	1		-1	1				2			-1	4	-1	2

***は前期計が"0"のとき